

二、情報出版企業として

⑧「アポ先」と「バッテリー」

平成三年初めのある日、営業部長の〇〇さんが思案顔で「このところアポ(営業)先がなくなってきたし、バッテリー(アポの重複)も増えてきた。もつと本が必要だと思ふ」と相談してきた。私は「本を作ることはいが、アポ先はもつと開拓の余地があるはずだ」と答えた。当時、「ルミネッセンスの測定と応用」(平成二年六月刊)以降半年以上本が出ておらず、次は「表面科学の基礎と応用」(平成三年七月刊)まで更に半年発刊予定がなかった。

昭和六十二年の電話営業開始以降、最初の二年は年三冊の発刊ペースを維持していたが、セミナーと本作りの両立が困難だったことや経営多角化の中で様々な試行錯誤の時期であったために、平成に入ってから二年二冊と少しづつ本を作る力が落ちていた。営業部員は当初の三名から平成二年は六名に増えていたため売上は増加の一途だったが、さすがに一年間本が出ないと古い本だけでは営業努力にも限界があったのである。「本を作る努力」は、平成二年の編集企画部の増員(〇〇、〇〇)ですでに手は打っていたが効果は一、二年待つ必要があった。そこで、速効性のある手段として他社から本を仕入れ、ともかくも急場をしのぐことにした。平成元年から三年にかけて本が発

刊されなかったにも拘らず売上低下を免れたのは、中でもテクノシステムの中嶋社長  
の好意によるところが大きかった。

「アポ先」については、セミナーの名簿付けの体験から自分なりの戦略があった。その根拠はダイヤモンド社発行の「会社職員録」(通称ダイヤ)の編集方針にあった。ダイヤは上場、非上場を含め、各企業の組織図を忠実に紙上に再現していた。その組織図を追うと、例えば松下電器産業や、三菱重工業

ならば少なくとも百数十名は本の読者に適した個人を特定できた。しかし、営業台帳をチェックしてみると営業した痕跡があるのはそのうちの十数名のみである。だから「ダイヤをもつと利用してほしい」といつも同じ言葉を繰り返していた。今は、データベースが当時よりも格段に充実しているがそれでも私のイメージとのギャップは完全には拭えない。〇〇部長とのやり取りの後、自分のイメージを元に数社分の手書きのDBを作ってみたが、営業部員の人気は良くなかった。一方、事務局が同居して二年目を迎えた日本地熱学会は、DBソフトdBaseを用いての会員管理業務を行っていた。私はこのDB業務が気になり、営業でも簡単に作り使えるものか素人なりの考えを機会ある度に〇〇に訊ね、自分なりの顧客DBイメージを持つことに努めた。そのイメージにおいては、「アポ先」と「バッテリー」の問題は存在しないはずだった。顧客の(顔)がイメージされ、(顔)の見える営業を私が口にしたのもこの頃からである。当時は学会業務の他ソフトウェア事業にも力を

入れていた時期であり、コンピュータ化は私だけでなく、幹部それぞれにとっても重要なテーマであった。〇〇部長は、三菱化成(現三菱化学)時代に全社的コンピュータ化

に幹部の立場で参加した経験から、(経営戦略)の一環としてのコンピュータ化の効用を熱心に私に説いた。〇〇現総務部長は、学会事業やソフトウェア事業を推進する中で、(業務合理化(OA))の一環としてのコンピュータ化への対応をかなり具体的な視点で捉えていた。幹部各人のそうした思いが「表面化学の基礎と応用」の発刊をきっかけに結実することになった。

本書の発刊は平成三(一九九一)年七月二十二日であったが、発刊に先立ち関係者が集合して「表面化学の基礎と応用」販売打ち合せ会議を数度行なった。三度目となる七月八日の会議で、従来の手書き台帳に代わってパソコンによる販売管理を行なうことを正式に決めた。但し、当分の間は従来方式も残すことにした。かくして、「アポ先」と「バッテリー」という今も続く営業部の永遠の課題にチャレンジすることから、NTSはOA化への道を一歩進めることになった。この会議の後、入力用、参照用に各一台づつ計二台のパソコンを新たに購入し、会社保有のパソコンは経理用一台、学会用一台、ソフトウェア事業用一台、営業用二台の計五台となった。

実は、この時「バーコードリーダー」を一台購入している。〇〇の二人が発送機を前に本をてきぱきと梱包する様子を見つめるうち、スーパリーのレジでおなじみのPOS(販売時点情報管理)が使えるように思えた。(POSとDB)と(顧客の顔)とが重なり合い、現場と客先を直接結ぶ直販体制のイメージがあった。〇〇部長に技術的な可能性を訊ねるとあっさりといえるだろうという。そこで購入を頼むと、翌日すぐに秋葉原で手に入れてきた。しかし、この機器が実際に稼働するのは六年後の「現代おさかな事典」発刊まで待たなければならなかった。

掲示板

今月の人事

- 二月一日付入社 エヌエスハイテック
- 二月三日付入社 営業部営業二課
- 二月七日付入社 営業部営業二課
- 二月九日付入社 営業部営業一課

社内清掃について

次の日程で、本社事務所内の床掃除を行いますので宜しくお願い致します。当日休日出勤の予定がある場合は作業に支障がありますので、必ず総務部に連絡して下さい。

三月二十六日(日)

編集後記

近所の野良猫がまた増えた。焼き鳥屋の主人に知られ、毛並み良し。一匹飼いたい位かわいい。(サンデー武田)

山にも野にも人にも、春が来てるんですね。今の私は、少しの事では怒りませんよ。何せ春ですから。(ポント加藤)

今読んでいる小説の中にクロツグミという鳥の鳴き声が重要なモチーフとしてでてくる。どうしてもクロツグミの声を聴こうと思っている。(ジャンプ西井)

スヌーピーの生みの親シュルツさんが亡くなった。子供達に夢を与えてくれた偉大な貴方に哀悼の意を表します。彼地では手塚さんよろしく。(ラプリー伊勢)

NTSニュース二〇〇〇年二月号(通巻二十号)  
二〇〇〇年二月二十五日発行